パナソニック コネクトグループ
会社紹介

Panasonic
CONNECT

Our Purpose

現場から
社会を動かし
未来へつなぐ



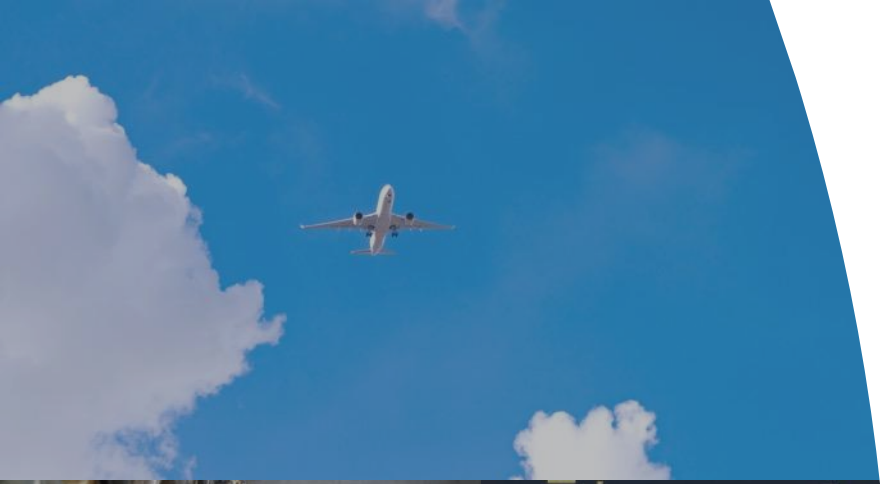


CEO Message

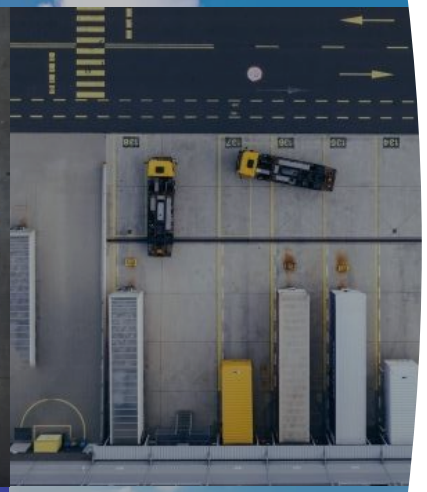
パナソニック コネクトは、パナソニックグループにおいて、
B2Bソリューション事業成長の中核を担い、顧客起点で
お客様の「現場」に貢献する新しいソリューションを提供する企業集団です。
私たちは、企業としての存在意義であるパーパスを、
「現場から 社会を動かし 未来へつなぐ」と掲げています。
このパーパスには、サプライチェーン・公共サービス・生活インフラ・
エンターテインメントのそれぞれの「現場」をイノベートすることで、
人と自然が共存できる豊かな社会・地球の「サステナビリティ」と、
一人ひとりが生きがいを感じ、安心安全で幸せに暮らすことができる
「ウェルビーイング」を実現していくという想いを込めています。
お客様の多様な「現場」に寄り添い、課題解決に向けた
お役立ちをし続けられるよう、なによりもお客様と「つながる」ことを
大切にし、より一層貢献していく所存です。
今後とも格別のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



パナソニック コネクトグループ CEO
Ken Sain（ケン・セイン）











Our Story

パナソニック コネクトグループは、現場を未来へ「つなぐ」企業集団です。

ハードウェア、ソフトウェア、そしてソリューション。

私たちがつくるものはすべて、お客様の「現場」で活用され、

よりよい社会、持続可能な未来の実現に貢献します。

「現場」で活かされる専鋭化したハードウェアに、

ソフトウェアや、IoT、AIなど最新のテクノロジーをつなげることで、

さらなる付加価値を生み出します。

これまでモノづくりで培った知見とノウハウを、

サービスやソリューションとつなげることで

さまざまな「現場」にイノベーションをもたらします。

そして私たちは、お客様ともこれまで以上に強く、深くつながります。

現場と向き合い、現場の課題を探り、現場の理想を実現する。

パナソニック コネクトグループは、お客様とともに「現場」の未来へ進み続けます。







Our 5 Core Values

Connect
つなぐ つながる

私たちは「つなぐ」「つながる」ことで、お客様の現場にイノベーションをもたらし、
よりよい世界をつくります。

Empathy
共感 共創

Results
結果にこだわる

Relentless
たゆまぬ変革

Teamwork
衆知を集める







会社概要

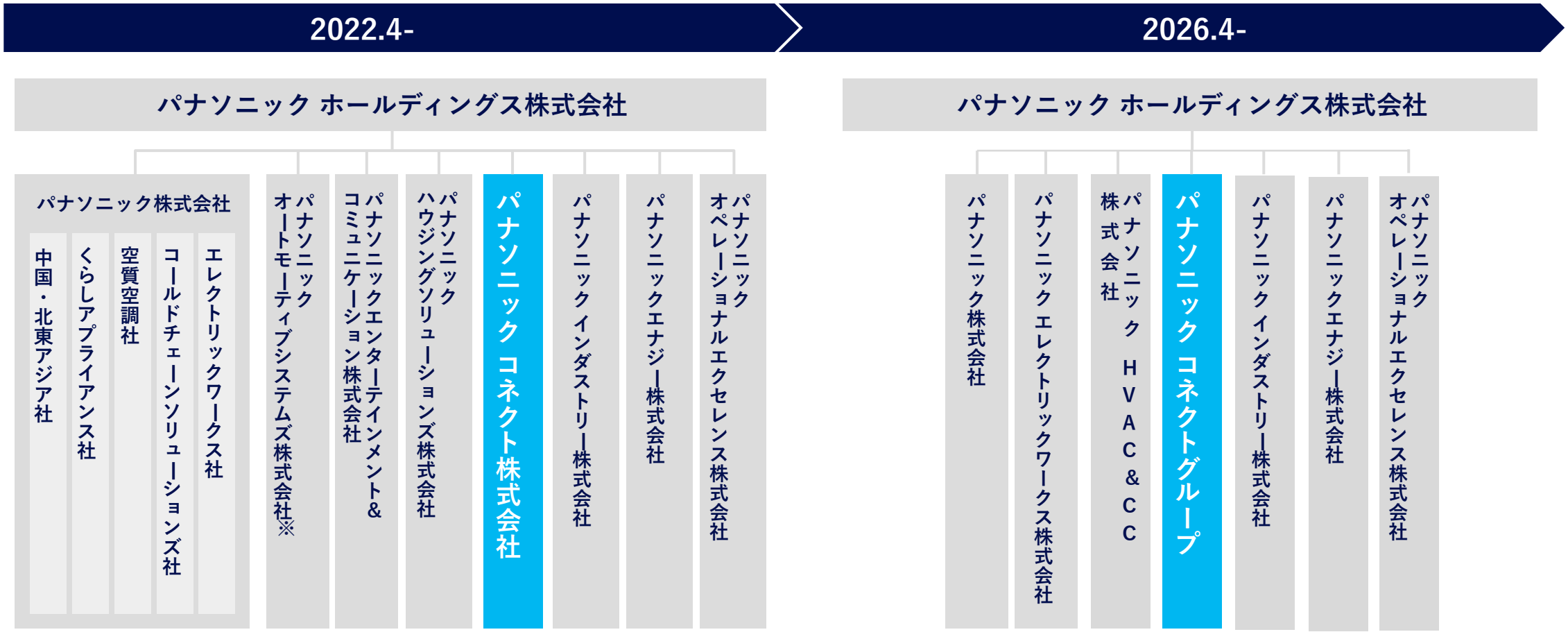
名称	パナソニック コネクトグループ
英文名称	Panasonic Connect Group
Web	https://connect.panasonic.com
CEO	Ken Sain（ケン・セイン）
事業内容	「サプライチェーン」「公共サービス」「生活インフラ」「エンターテインメント」分野向け機器・ソフトウェアの開発 / 製造 / 販売、並びに、システムインテグレーション / 施工 / 保守・メンテナンス、およびサービスを含むソリューションの提供
従業員数	約29,100名 国内 約11,800名 / 海外 約17,300名（2026年4月1日現在）
売上高	1兆 3,803億円（2025年度）
拠点数	国内事業所 10　工場4 箇所　国内関連会社 10　海外事業所 33 （2026年4月1日現在）

沿革

2017年	4月	コネクティッドソリューションズ社設立　　同社社長に樋口泰行が就任
	7月	ゼテス・インダストリーズSAの発行済株式100％の取得と、同社の非上場化を完了　詳細
	10月	本社を浜離宮オフィス（東京都中央区銀座）に移転
2018年	4月	「現場プロセスイノベーション」ビジョンを発表
2019年	1月	浜離宮ビルに「カスタマーエクスペリエンスセンター」を設置　詳細
	10月	セキュリティシステム事業の新会社設立　詳細
2020年	5月	Blue Yonderに戦略的株式投資（20％）を行い、同社とのパートナーシップを拡大　詳細
2021年	4月	世界トップクラスのサプライチェーン・ソフトウェアの専門企業であるBlue Yonderの全株式取得を決定　詳細
	6月	日本にLGBT平等法制定を目指す署名キャンペーン「EqualityActJapan」に賛同　詳細
2022年	**4月**	**パナソニック コネクト株式会社設立**　同社代表取締役社長（代表取締役 執行役員 プレジデント）に樋口泰行が就任
	12月	NIST（米国国立標準技術研究所）の顔認証ベンチマークテストで世界1位の評価を獲得　詳細
2023年	3月	Microsoft Azure OpenAI Serviceを活用したAIアシスタントサービスを国内全社員向けに導入　詳細
	7月	理論企業価値の算出方法を定義、役員報酬に連動する制度を導入　詳細
	11月	Blue Yonderが英国Doddle社を買収　詳細
2024年	2月	Blue Yonder、製造業向けサプライチェーンプランニング（SCP）テクノロジーリーダー、独フレクシス社を買収　詳細
	3月	Blue Yonder、米国One Network社を約8億3,900万ドルで買収合意　詳細
2025年	3月	特例子会社2社の社名を統一し、ブランド強化「パナソニック コネクト交野」「パナソニック コネクト吉備」へ　詳細
2026年	**4月**	**パナソニック コネクトグループ発足**　グループCEOにKen Sain（ケン・セイン）が就任　詳細

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

パナソニック グループ体制について



※パナソニック ホールディングス株式会社（PHD）は、パナソニックオートモーティブシステムズ株式会社（PAS）の事業において、アポロ・グループと戦略的な共同パートナーとなりました。その結果、2024年12月よりPASは、PHDの連結子会社でなくなり、PASの親会社の持株会社であるStar Japan Holdings株式会社（その孫会社となるPASを含む）は、当社の持分法適用会社となりました。

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

パナソニックコネクトグループの主な組織体制

パナソニック コネクトグループ

- パナソニック アビオニクス
- ブルーヨンダーホールディングス
- 回路形成プロセス事業部*
- 現場ソリューションカンパニー*
- モバイルソリューションズ事業部*
- 溶接プロセス事業部*
- パナソニック プロジェクター＆ディスプレイ
- ゼテス

- 技術研究開発本部*
- クラウドエンジニアリングセンター*
- SaaSビジネスユニット*

- パナソニック コネクト ヨーロッパ
- パナソニック コネクト ノースアメリカ

＊パナソニック コネクト㈱

＜事業はアルファベット順＞

（2026年4月現在）

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

現場から　社会を動かし　未来へつなぐ



© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

お客様の「現場」に貢献する、BtoBソリューションを提供

01

Supply Chain

サプライチェーン 製造 / 物流 / 流通

- 現場課題を可視化するセンシング、AI、ロボティクスなどのテクノロジー
- 専鋭化されたハードウェアとBlue Yonderのソフトウェアの融合



02

Public

公共サービス 学校 / 警察 / 自治体

- 教育現場におけるハイブリッド授業実現
- 警察業務（交通安全など）の精度・効率の向上に貢献
- 地域の防災と地域情報に関わるソリューション



03

Infrastructure

生活インフラ 航空 / 鉄道 / エネルギー

- 顔認証による新しい旅客体験
- 最先端の機内エンターテインメント・コネクティビティソリューション
- 駅構内・指令所での安全ソリューション
- エネルギーの安定供給に向けたセキュリティ強化



04

Entertainment

エンターテインメント スタジアム/放送/イベント

- 大規模な空間で非日常をクリエイト
- 多彩な放送・業務用映像製品とシステム
- 進化を続ける放送・CATV業界の番組制作から経営まで支援するトータルソリューション



© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

パナソニック コネクトグループ 事業

パナソニック アビオニクス	ブルーヨンダー	回路形成 プロセス事業部	現場ソリューション カンパニー	モバイル ソリューションズ 事業部	溶接プロセス 事業部	パナソニック プロジェクター＆ ディスプレイ
PAC	Blue Yonder	CPBD	GSOL	MSBD	WPBD	PPND
						
航空機内エンタメ システム/ 通信システム/ 保守サービス	SCM ソフトウェア	半導体製造装置/ 実装機	ソリューション ビジネス	ノートPC/堅牢PC/ タブレット/ 決済システム	溶接機/ 溶接ロボット	高輝度 プロジェクター

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

サプライチェーンのさらなる強化のために

Blue Yonderとのこれまでの関係強化を通じ、オートノマスサプライチェーンの実現を目指す

2019.11 協業開始 → 2020.7 20%出資 → 2021.9 全株式取得完了

BlueYonder

世界最大のサプライチェーン・ソフトウェア専門企業

グローバル顧客 3000＋ 社

製造業 12 Global Top 社/25

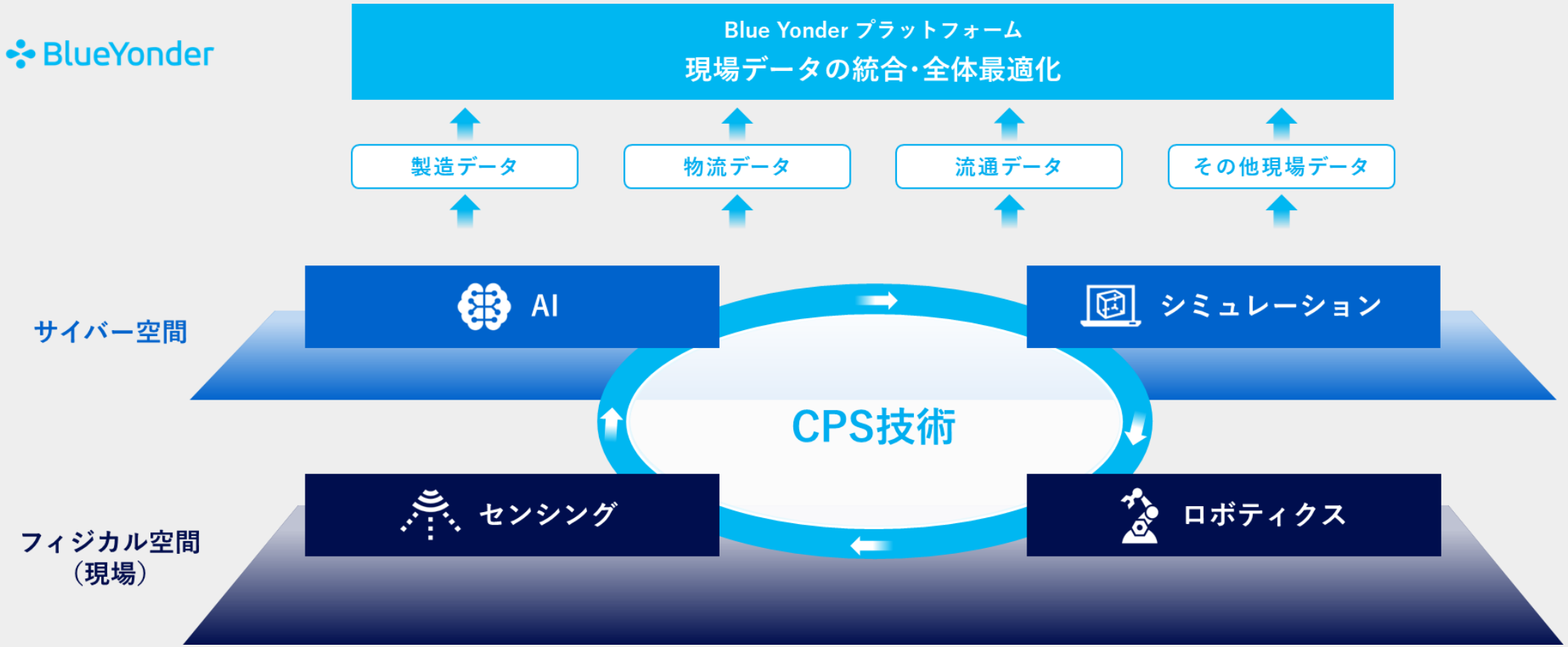
物流業 13 Global Top 社/25

小売業 23 Global Top 社/25

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

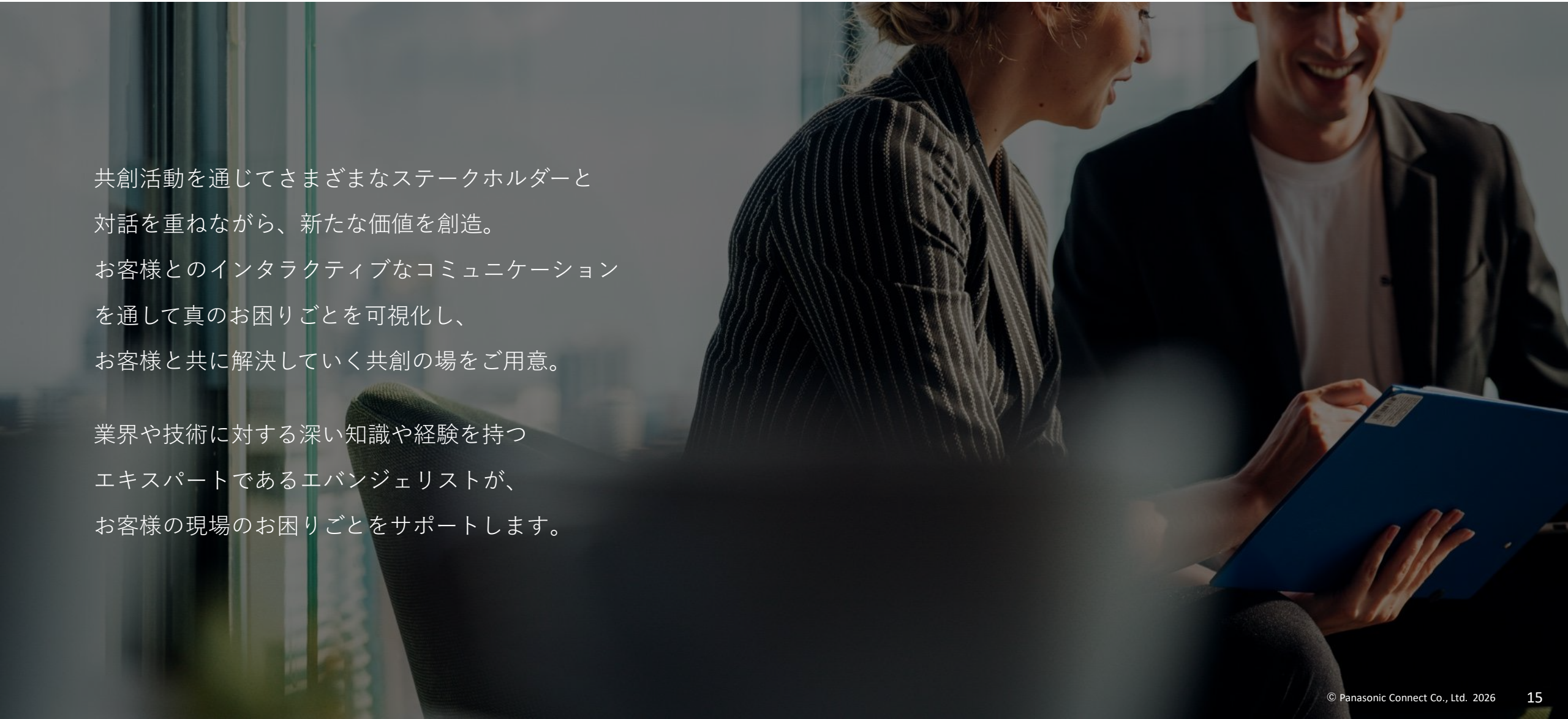
技術研究開発本部 研究領域

お客様の現場と仮想空間を統合することで、問題を予見し解決するCPS(Cyber-Physical System)技術と、
それらの技術をBlue Yonderのシステムと連携した現場データの統合・全体最適化を目指す



© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

共創活動



共創活動を通じてさまざまなステークホルダーと
対話を重ねながら、新たな価値を創造。
お客様とのインタラクティブなコミュニケーション
を通して真のお困りごとを可視化し、
お客様と共に解決していく共創の場をご用意。

業界や技術に対する深い知識や経験を持つ
エキスパートであるエバンジェリストが、
お客様の現場のお困りごとをサポートします。

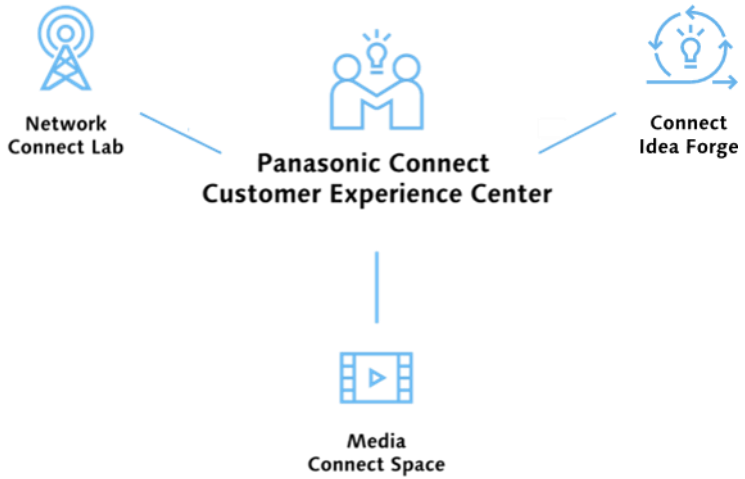
© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

共創活動施設

Customer Experience Center



インタラクティブなコミュニケーションを通じ、
経営課題に直結する「現場」のお困りごとの解決に
取り組む共創の場



Network Connect Lab



ローカル5Gや、プライベートLTEなどの無線ネットワーク
環境を使って実証や検証が行える共創の場

Media Connect Space



コンテンツ制作現場の「撮る・創る・映す」の変革を
目指し、最新の放送ソリューションを体験できる共創の場

Connect Idea Forge



R&D部門において、プロトタイプ具現化、
顧客共創を加速・推進する場

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026



Our Commitment

パナソニック コネクトグループは サステナビリティ経営を推進します。

パナソニック コネクトグループは企業カルチャーを経営戦略の柱と位置づけ、
たゆまぬ変革に全力で取り組んでいます。
健全なカルチャーを土台として、サステナビリティ経営を推進します。

わたしたちの働く「現場」では、環境保全に真摯に取り組んでいます。
さらに、お客様へのサービス提供を通じた「持続可能なバリューチェーンの実現」
という目標に向けて、お客様やパートナー企業と協力し、一歩一歩着実に進んでいます。

わたしたちの働く「現場」では、誰しもの人権が尊重され、
社員一人ひとりが活き活きと働き続けられる
CONNECTers' Success（従業員サクセス）を推進します。

お客様とつながり、あらゆる「現場」をイノベートすることで、
社会の一人ひとりのウェルビーイングと持続可能な地球環境の実現に貢献します。

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026



パナソニック コネクトの サステナビリティチャレンジ

CONNECTers' Successの実現

パーパス実現に向けコアバリューを実践しながら、自ら変革・成長し、イキイキと働くCONNECTers' Successを目指し、社員エンゲージメントと一人ひとりの生産性を高めます。

2027年目標

社員エンゲージメント **82.0**

＊Korn Ferry社の従業員エンゲージメントサーベイ使用

2024年度実績 64.6

社員ひとりが生み出す付加価値 **1.6倍**

＊従業員一人あたりのEBITDA計算

2023年度比

DEI* の推進 *ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン

いかなる差別も許さず、異なるカルチャーを認め合い、心理的安全性が確保された中で、全ての社員が活躍できる環境を目指します。

2035年目標

女性管理職比率 **30%**

2025年4月時点8.5%

調達サステナビリティの推進

パナソニックグループ策定のガイドライン順守確認のため、リスクを判定しながら、調達パートナー様向けアセスメントを完了します。

継続目標

調達パートナーCSRアセスメントチェックシート回収 **100%**

2025年11月時点 100%

脱炭素化の推進

Panasonic GREEN IMPACT実現に向け、2030年までにパナソニック コネクトにおける自社拠点のCO2排出の実質ゼロ化を目指します。

ご参考：サステナビリティ データブック - パナソニック ホールディングス

2030年目標

自社CO2排出量 **実質ゼロ**

ハラスメント対策の強化

ハラスメントに対して厳格かつスピーディな対応を行うとともに、スピークアップカルチャーの浸透を推進し、全社員が安心して働ける環境を構築します。

宣言

ハラスメントフリー

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

サステナビリティの取り組み 全体概要

Panasonic GREEN IMPACT

- カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み
- サーキュラーエコノミーの推進に向けた取り組み

- 心身共に健全に働く環境作り
- 活き活きと働くためのつながり作り
- キャリアオーナーシップをもつ未来作り



- サプライチェーンの最適化で、CO2排出量とフードロスを削減
- 倉庫管理ソリューションで作業効率と精度を向上
- 専用リバースネットワークで収益増加と可視性向上
- 物流のCO2排出量算定の自動化によるサステナビリティ推進
- スマート物流への挑戦
- 働き方をもっと自由に、IT管理者も自由にするビジネスモバイルPC
- 溶接技術で実現する省エネと高品質の両立
- 生産性と環境配慮を両立するJISSOプロセス技術
- 環境配慮とワークフロー効率化を両立する
世界最小・最軽量の高輝度コンパクトモデル
- サステナビリティと乗客体験の両立への挑戦
- 防災ソリューションによる地域全体の防災体制強化

ガバナンス・コンプライアンス

- 経営層における多様性
- インテグリティの実践
- ハラスメントの撲滅
- 調達デューディリジェンス
- 品質・環境コンプライアンス

カルチャー

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

Panasonic

CONNECT